

---

# タイムマシンの終焉

Mr.あいう

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

タイムマシンの終焉

### 【Nコード】

N8358H

### 【作者名】

Mr. あいう

### 【あらすじ】

ある男がタイムマシンを完成させたばかりに・・・

「とうとう完成した！」

と、ありきたりな声を張り上げるめっちゃ不健康そうな男。  
そいつの前にあるのは歪な機械。

例えるなら、飛行機と新幹線と掃除機と東京タワーを同じサイズにして、  
ぶった切って貼っつけてぶった切って貼っつけてしたような代物。

「これがタイムマシンだ！」

誰にもなく説明する男。

どうやら相当可笑しくなっている。

字が違う？ いや、こいつを見てると滑稽なんだ、結構。

「とりあえず動作確認だ」

といてダイヤルっぽい、飛行機のエンジンから飛び出したものを  
カチカチやる。

ダイヤルを見ると設定は10、どうやら10秒前に戻るらしい。

その男は深呼吸して近くにあったスイッチらしきものに手をかける。

「いくぞ、3、2、1！ドン」

ブウウンと奇妙な音がして、どうやらここは10秒前。

ダイヤルを見ると設定は10、どうやら10秒前に戻るらしい。  
その男は深呼吸して近くにあったスイッチらしきものに手をかける。

「いくぞ、3、2、1！ドーン」

ブウウンと奇妙な音がして、どうやらここは10秒前。

ダイヤルを見ると設定は10、どうやら10秒前に戻るらしい。

その男は深呼吸して近くにあったスイッチらしきものに手をかける。

「いくぞ、3、2、1！ドーン」

ブウウンと奇妙な音がして、どうやらここは10秒前。

ダイヤルを見ると設定は10、どうやら10秒前に戻るらしい。

その男は深呼吸して近くにあったスイッチらしきものに手をかける。

「いくぞ、3、2、1！ドーン」

ブウウンと奇妙な音がして、どうやらここは10秒前・・・

(後書き)

ループ系のオチを書いてみたかったんです。  
以上です。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8358h/>

---

タイムマシンの終焉

2010年12月15日02時25分発行